

市の予算（一般会計歳出）

目的別・性質別の使い途

**一般会計の歳出合計は
142億2,200万円**

市民生活を支える思いやり予算。
扶助費の比率が増加し、投資的な
経費（普通建設事業費等）が減少。

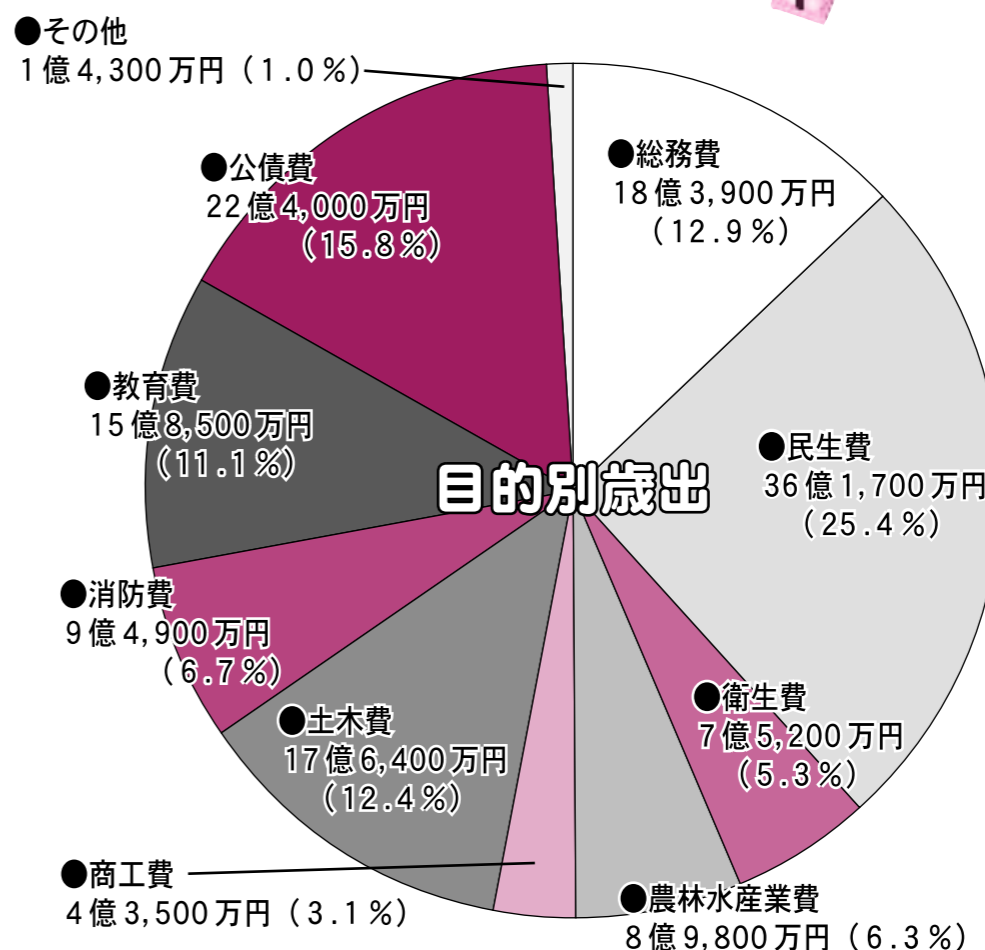


経済状況が市政運営に
も影響する。
必要な事業を選択し、
集中して配分している
のじゃな！

自治体が、その仕事を行うた
めに必要な経費が支出で、その
自治体の会計年度における支出
のすべてを歳出といえます。

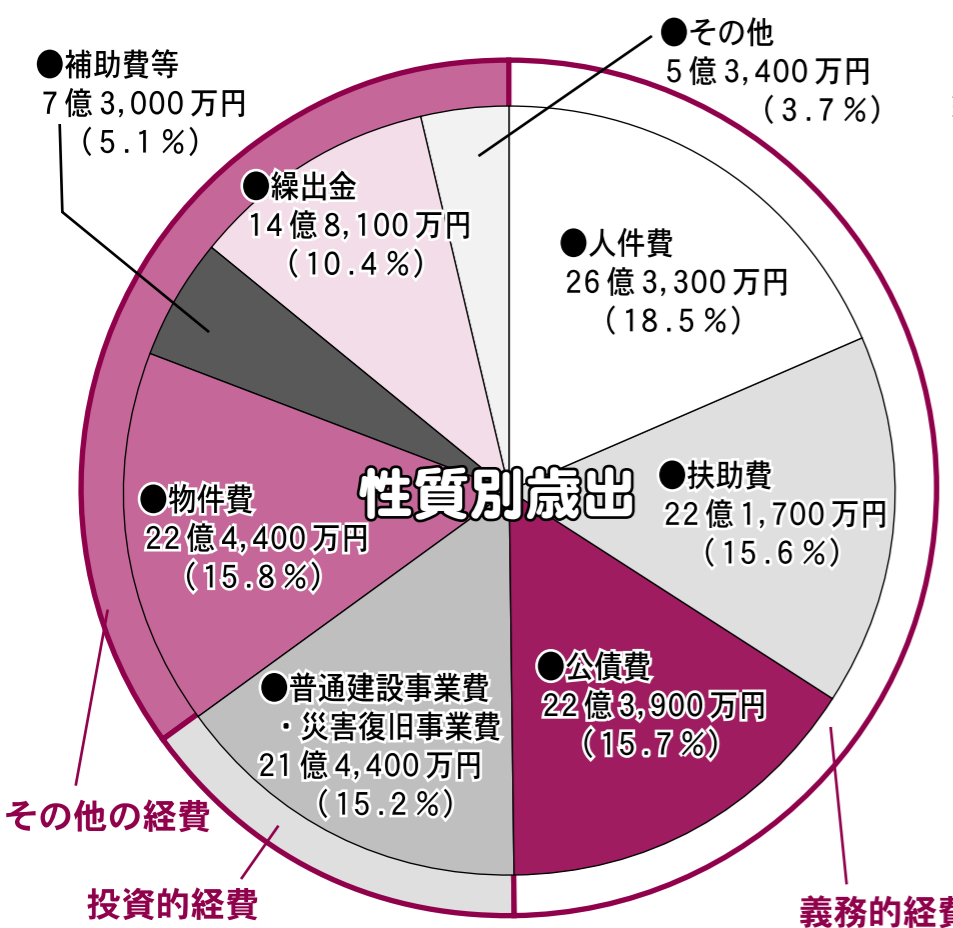
平成22年度予算は市民生活を
支えること、将来的な雇用拡大
につなげる産業振興、の2本を
柱に、市民の視点に立ち、真に
必要な施策の「選択と集中」に
より予算を配分しています。前
例踏襲を改めた、ゼロからの積
み上げによる予算編成です。
行財政改革と、未だ厳しい経
済情勢や市民生活の中にある、
先行きの見えない不透明感・不
安感への対応でもあります。

国の「緊急雇用創出臨時対策
事業」「ふるさと雇用再生臨時
対策事業」を活用し、緊急雇用・
雇用促進対策として計4億1、
565万円を計上。216名の
雇用を予定しています。
小学校卒業までの医療費無料
化など、事業拡大した福祉医療
事業には、2億3、499万円
（前年比2、771万円増）、
国が新設した子ども手当に4億
4、538万円をそれぞれ計上。
扶助費が増加しています。
仁賀保統合中学校本体内工事の
終了により、投資的経費（普通
建設事業）は、前年度比18・2
%の減となっています。
財政改革の大きな柱は市債の
発行額の抑制を図ること、将



※その他…
・議会費 1億1,100万円
・労働費 1,200万円
・災害復旧費 1万8千円
・諸支出金 2千円
・予備費 2,000万円

【目的別歳出】
自治体が行う事業を目的別に
分類するもので、行政サービス
の水準や行政上の特色などを
知ることができます。



来負担を軽減するため重要な課
題です。地方債の繰り上げ償還
として、約2億4、900万円
を計上し、適正な公債費比率の
維持に努めています。

【性質別歳出】
歳出を性質別に分類するもの
で、支出が義務づけられている
義務的経費（人件費、扶助費、
公債費）、道路や公共施設の建
設といった行政水準の向上にか
かる投資的経費（普通建設事業
費、災害復旧事業費）、その他
の経費に区分できます。

用語解説

【目的別歳出】
総務費：行政全般の事務などに
関する経費
民生費：障害者、高齢者に対す
る福祉の充実や子育て支援な
どの経費
衛生費：環境保全、疾病予防、
健康増進などの経費
農林水産業費：農林漁業振興の
ための支援や生産基盤整備な
どの経費
商工費：商工業や観光の振興の
ための経費
土木費：道路や川、公園など社
会資本整備のための経費
教育費：学校教育・生涯学習の
充実、文化・スポーツ振興な
どの経費
公債費：事業を行うために借り
たお金（市債）の元金・利子
や一時借入金（利子）を支払う
ための経費
災害復旧費：災害で被災した施
設などを復旧するための経費
諸支出金：他の支出科目に含ま
れない経費をまとめた科目
予備費：予算編成の際、予期し
なかった支出に対応するため
の科目

【性質別歳出】
人件費：議員報酬、職員給与な
ど
扶助費：生活困窮者や児童、高
齢者への援助等、社会保障制
度にかかる経費
公債費：市の借金などを償還す
るための経費
普通建設事業費：道路や公共施
設の新増設に必要な経費
災害復旧事業費：災害で被災し
た施設などの復旧経費
物件費：賃金、旅費、交際費、
需用費など消費的性質をもつ
経費
補助費等：団体などに対して行
政上の目的から支払う経費
繰出金：一般会計、特別会計、
基金との間で、相互に資金運
用するための経費
維持補修費：道路や公共施設な
どを管理するための経費
貸付金：市が直接あるいは間接
的に現金の貸付を行う経費
投資及び出資金：財産を有利に
運用するための経費
積立金：財源変動に備えて積み
立てる経費